



初夏に駆ける

6月8日に行われた、サイクルフェスタ2008「ぐるっと勝山うまいもんツーリング」では、たくさんの親子が、緑のまぶしい山並みを背景に、自転車に乗って市内散策を楽しみました。

CONTENTS

- 食育推進計画
- 写真コンテスト
- 環境月間
- HOT話題

歴史の散歩道

(90)

玉泉坊の茶道具と坊院跡

平泉寺集落の六十字中坊中南の十二・十三番地は、『平泉寺史要』によれば賢聖院の旧地であるという。しかし、「中宮白山平泉寺境内図」では、玉泉坊の跡と推定できる。南谷に長さ約100m・幅約8mの空地と、堀に沿う幅1・1mの石畳道がある。この道に沿って石積み石垣が残り、敷地を囲んだ築地塀の跡がみられる。平成二年（一九九〇）の発掘の結果、築地塀跡、門の跡、井戸の遺構、流し場状遺構、建物の礎石が出土した。特に流し場状遺構からは、中国から輸入された明代の青花（染付）の皿が、三十枚まとまって出土した。石製の風炉、珠洲焼の瓶などの陶器も出土した。筆者は、この敷地を玉泉坊の坊院跡と推定する。戦国期から江戸初期までの名物が載せられている『松屋名物集』には、「◎平泉寺玉泉 ▲芙蓉 朱屋肩衝 青磁筒」と、玉泉坊が所蔵していた名物が紹介されている。「名物」というのは、勝山名物「おやき」のような意味ではない。「大辞林」では「由緒あるすぐれた茶道具」とある。大名物として有名なものは「つくも茄子」とよばれる茶入で、足利義満が所蔵し、やがて朝倉宗滴（教景）が入手し、次いで越前府中の小袖屋に1000貫という大金で売却した。その後、松永久秀、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康に伝えられた。銭 買

を米一石（一人の一年間での米の消費量、一石を10万円とすると、高さ二寸二分ほどの小さい茶入が一億円となるが、これ以上の価値があった。茶道具は高額な価格で取り引きされ、織田信長は特に蒐集に熱中した。

玉泉坊は、「芙蓉」という木芙蓉の絵の掛軸、「朱屋肩衝」という茶入、「青磁筒」の花入を所蔵し、羨望の的であった。

玉泉坊には、二階建ての建物があり、その二階座敷には、床・遣棚がしつらえられていた。床には芙蓉の掛軸などがかけられ、茶入や茶壺が置かれていた。花入は明の青磁で、梅・椿・柳などが生けられていた。ここで茶の湯が饗応され、山寺には似つかわしくないような世界がみられたのか。

（勝山市文化財保護委員 佐野光臣）



中央の道路から上が、60字中坊中南12,13番地。筆者は玉泉坊の跡と推定

人口の動き

	4月末現在	自然動態		社会動態		5月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,926人	5	15	16	30	12,902人	- 24人
女	14,134人	4	11	18	29	14,116人	- 18人
合計	27,060人	9	26	34	59	27,018人	- 42人
世帯数	8,380世帯					8,374世帯	6世帯

編集後記

▼先のミャンマー・サイクロンや中国・四川大地震で被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

▼先月末、大地震が起きた場合に避難所を迅速、的確に開設するための研修会を市職員や学校関係者などで行いました。避難所となる学校の建物配置図をこの実践的な演習で、「本部や受付はどの場所」「立入禁止の教室は」などグループで協議し、図面に落とし込んでいく内容です。

▼市では、市民が安全で安心に暮らせる環境整備を少しずつ進めています。ご理解とご協力をお願いします。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成20年5月末	前年比
総件数	210件	-8
人身事故(うち高齢者)	27件(4)	-14(-9)
死者(うち高齢者)	1人(1)	±0(0)
傷者	27人	-21
物損事故	183件	6

6月の納税

市県民税▶1期(全納)
納期限▶6月30日(月)
口座振替▶6月26日(木)

広告のお申し込みは 秘書・広報課まで